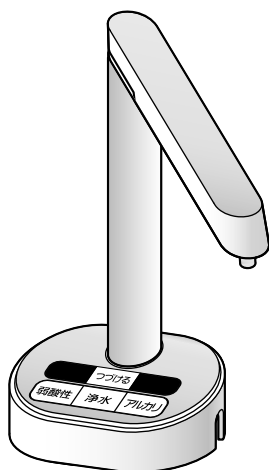
Panasonic®

取扱説明書

吐水スタンド（アルカリイオン整水器用）

品 番　**TK8051S1**

〔適用機種：TK8051・TK8032〕

〈本書の表記について〉
本書では、アルカリイオン整水器を「整水器」と表記しています。

もくじ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■ 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
■ 整水器本体の設置のしかた・使いかたについては、整水器本体に付属の取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
■ **ご使用前に「安全上のご注意」（2〜3ページ）を必ずお読みください。**
■ 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。
■ 正しい取り付け、および正しく使用されなかった場合の製品の故障および事故について、当社は責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

保証書付き

ZGS0TK8051S10C　S0309KM3044

安全上のご注意 （必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

⚠警告

■ 分解したり、修理・改造しない

分解禁止

火災・感電の原因になります。

●修理は販売店にご相談ください。

■ コイン形リチウム電池は乳幼児の手の届くところに置かない

禁　止

誤って飲み込むおそれがあります。

●万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

■ 吐水スタンドのリモコン部を、心臓ペースメーカーなどの医用電気機器に近づけない

禁　止

磁石を使用しているため、医用電気機器の作動に影響を及ぼすと、事故や体調異常の原因になります。

●20 cm以内には近づけないでください。

⚠注意

■ 給湯仕様の分岐水栓には取り付けない

禁　止

やけどや機器が故障する原因になることがあります。

●給湯仕様の場合は、給水仕様への変更を販売店にご相談ください。

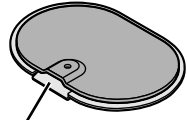
■ 付属品は乳幼児の手の届くところに置かない

禁　止

誤って飲み込むおそれがあります。また、けがの原因になることがあります。

●万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

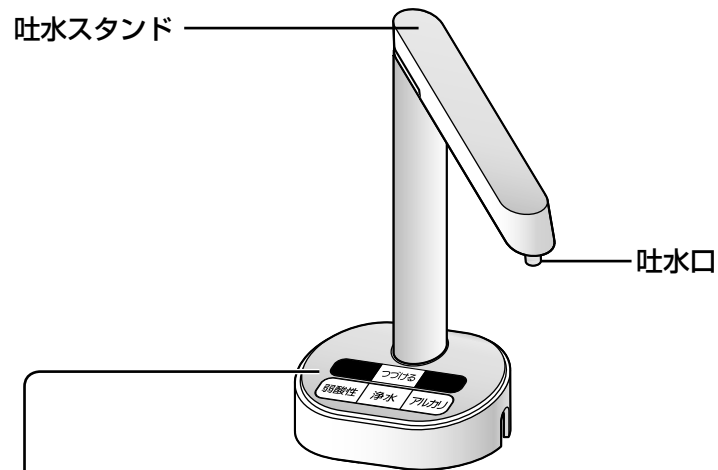
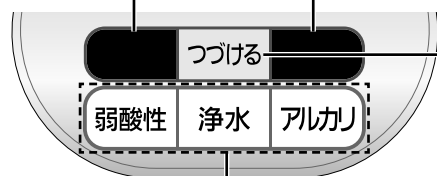
■ コイン形リチウム電池を火の中に入れたり、加熱したりしない

禁　止

破裂して事故の原因になります。

付属品

ご使用いただく前に次の付属品をお確かめください。
万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店までお申し付けください。

吐水スタンド取り付け用		消耗品
取付板（吐水スタンド固定用） 取付シート付	**ホースバンド**（吐水ホース用）	**コイン形リチウム電池 CR2032**（リモコン用）
	取付シート（取付板固定用：予備）	**整水器本体取り付け用**
		分岐水栓アダプター 別売品品番：P-A3604

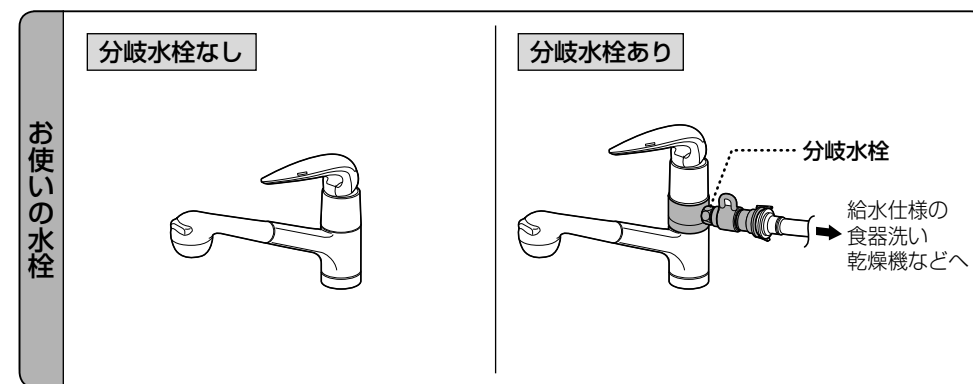
各部のなまえ

水栓を確認する

吐水スタンドの設置には分岐水栓が必要です。分岐水栓がない場合は、取り付け工事が必要になります。吐水スタンドを設置する前に、お使いの水栓を確認してください。
※給水コンセントをお使いの場合も、同じように設置できます。

お願い

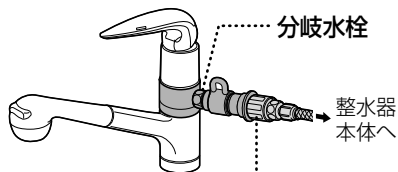
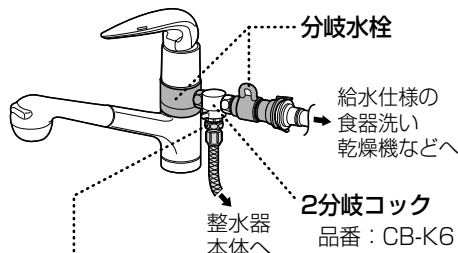
- **水栓によっては、分岐水栓が取り付けられないものがあります。また「分岐水栓ガイド」に記載されていない分岐水栓には、付属の分岐水栓アダプターが接続できない場合もありますので、吐水スタンドの設置については、販売店または工事店に必ずご相談ください。**
- 食器洗い乾燥機を分岐水栓で設置されている場合
  運転中に食器洗い乾燥機の給水ホースを触り、温かい場合は分岐水栓が給湯仕様になっている可能性があります。給水仕様への変更を販売店または工事店にご相談ください。
  （故障の原因）

設置工事について

下記の内容をご確認のうえ、**「設置工事依頼手順」**（6ページ）に従って、販売店または工事店に設置工事を依頼してください。

次ページの『取付方式と必要な部品』へ

はじめに
取り付け

設置工事について（つづき）

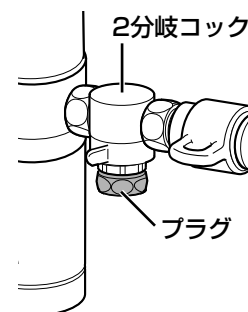
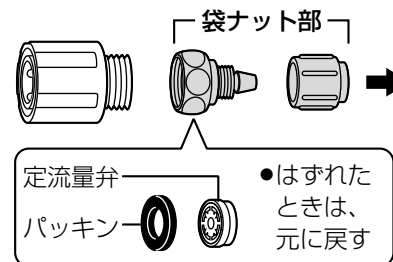
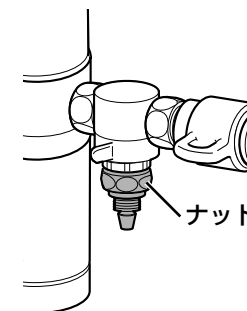
取付方式と必要な部品

整水器のみ設置する場合（単品設置）	食器洗い乾燥機なども設置する場合（複数設置）

設置工事依頼手順	1. ご自宅の「水栓のメーカー名と品番」を調べ、「取付方式（単品または複数設置）」を決める （わからないときは、販売店または工事店に相談してください。） 2. 販売店または工事店に「商品品番（TK8051S1）」・「整水器の商品品番」・「水栓のメーカー名と品番」・「取付方式」を連絡し、設置工事を依頼する
販売店または工事店の作業	1. 必要な部品の選定、入手 詳しくは下記、分岐水栓ガイドのホームページをご覧ください。 http://panasonic.jp/bunki/ （2014年4月現在） 2. 設置工事 3. 通水試験・動作確認〔設置完了〕

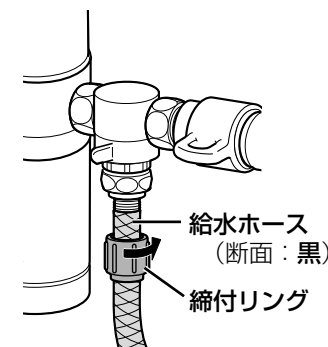
- **接続は、給水配管に行ってください。給湯配管には接続しないでください。**
- 部品代、工事費は、本体の価格には含まれていません。

■2分岐コックに接続する場合

整水器本体の給水ホースを2分岐コックに接続する場合は、**分岐水栓アダプターの「袋ナット部」のみを使用します。**下記の手順で接続してください。

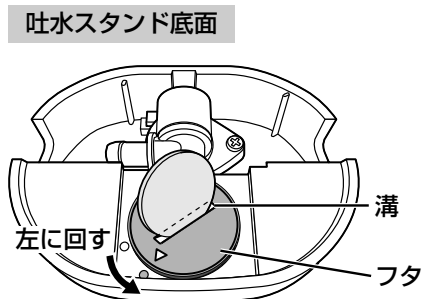
- 使わない部品は、転居や水栓の取り替えなどにそなえ、保存しておいてください。

1 水道の元栓を閉め、2分岐コックから プラグを取りはずす

2 分岐水栓アダプターから 袋ナット部を取りはずす

3 2分岐コックに、袋ナット部の ナットを取り付ける

4 整水器本体の 給水ホースを接続する

- 締付リングを締めつけるときに、工具を使わないでください。（破損の原因）
- 給水ホースと吐水ホースは、切り離せます。（手で裂いてください。）

電池を入れる(交換する)

1 電池ケースの フタを取りはずす

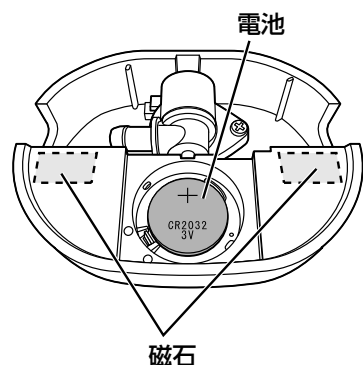
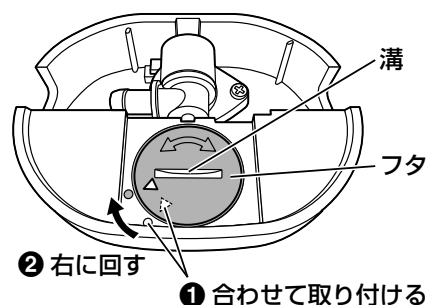
●フタを取りはずす前に、水けをふき取ってください。
●フタの溝にメダル状のものを差し込んで、左に回してください。

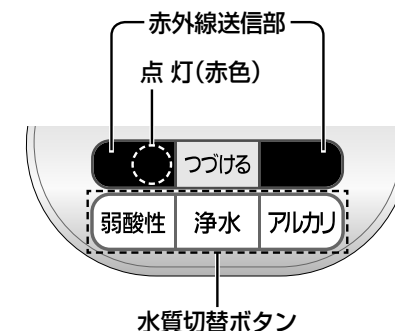
吐水スタンド底面

2 電池を入れる

●交換のときは、古い電池を取り出してください。
●「+」を上にして入れてください。
●磁石の影響で、電池がずれたり浮いたりしないように入れてください。

●この部分に内蔵されています。

3 電池ケースに フタを取り付ける

●フタの溝にメダル状のものを差し込んで、右に回してください。

4 リモコン部の 動作を確認する

●水質切替ボタンを押し、赤外線送信部が点灯するか確認してください。
(押すたびに1回点灯します。)

⚠注意

■ コイン形リチウム電池の + と − は正しく入れる

+と−を間違えて入れると、破裂や液漏れによる事故の原因になることがあります。

必ず守る

■ コイン形リチウム電池や電池ケースの内部をぬらさない

破裂や液漏れによる事故の原因になることがあります。

水ぬれ禁止

お願い

●赤外線送信部が点灯しなくなったら、電池を交換してください。
※ 電池交換の目安は約1年です。(1日20回操作した場合)
●電池を交換するときは、**「コイン形リチウム電池 CR2032」**をお使いください。
●**使用済みの電池は、地域で定められた条例に従って廃棄してください。**

お知らせ

●付属の電池は、テスト用のため寿命が短い場合があります。

設置する

●整水器本体のイラストは、TK8032を使用しています。

設置上のお願い

■ **整水器本体の設置については、整水器本体に付属の取扱説明書もお読みください。**

■ **次のような場所には、設置しないでください。**（故障の原因）

- ●火を使用しているところ、その他の高温部（60 ℃以上）の近く
- ●直射日光のあたるところ
- ●屋外や風雨にさらされるところ
- ●キッチンカウンターより低いところ（足元など）
- ●油が付着するところ
- ●浴室や水・蒸気のかかるところ
- ●凍結の可能性のあるところ　など

お知らせ

●**次のような場所では、リモコンの赤外線が影響を受け、動作しにくい場合があります。そのときは、整水器本体のリモコン赤外線受信部を吐水スタンドのほうへ向けると、動作しやすくなります。**

- IH調理器（炊飯器やクッキングヒーター）の近く
- 黒っぽい天井や高い天井（吹き抜けなど）の下
- 整水器本体の真上に障害物（戸棚など）がある
- インバーター式蛍光灯の真下
- リモコン赤外線受信部に、強い光が当たる場所

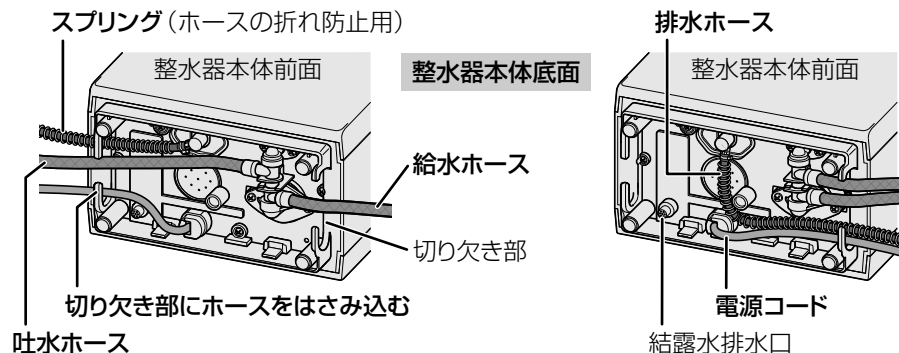
準　備

1 すでに整水器をお使いの場合は、整水器本体に付属の取扱説明書『本体を移設するときには』の手順に従って、**整水器を取りはずす**

2 設置場所に合わせて、**整水器本体の電源コード・ホースを引き出す**

●つぶれたり、折れたりしないようにしてください。

左右に分けて引き出す場合

●給水ホースと吐水ホースは、切り離せます。（手で裂いてください。）

右側から引き出す場合

※TK8051の場合、整水器本体底面の形状と電源コード・ホース類の配置が異なります。

準　備（つづき）

3 設置場所に吐水スタンドと整水器本体を置いて、電源プラグを差し込み、**リモコンの動作確認をする**

●リモコン部の水質切替ボタンを押し、整水器本体側でその水質の水質表示ランプが点灯するか確認してください。
（動作しない場合は、整水器本体の設置位置を変更してください。）

整水器本体の設置位置を何度変更しても動作しない場合は、リモコンと整水器本体の赤外線チャンネルが合っていませんので、下記の操作で赤外線チャンネルを合わせた後に、もう一度動作確認をしてください。

赤外線チャンネルの合わせかた（お買い上げ時は「ch1」に設定されています。）

リモコン部の つづける を整水器本体のブザーが「ピー」と（または「ピ…」と4回）鳴るまで押す（約5秒間）
（5秒以上押してもブザーが鳴らないときは、整水器本体の設置位置を変更してください。）

- 整水器本体の表示部に「ch2」（または「ch1」）が表示され（約3秒間）、リモコンと整水器本体の赤外線チャンネルが「ch2」（または「ch1」）になって合います。

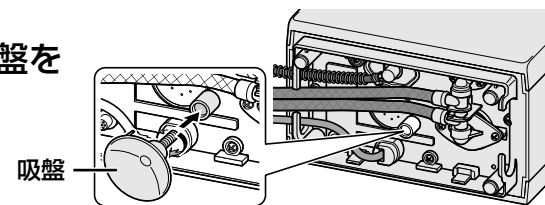
※**「ch2」で合ったときに「ch1」に戻すには…** ➡ **もう一度 つづける を押す**（約5秒間）

- ブザーが「ピッ…」と4回鳴り、整水器本体の表示部に「ch1」が表示されます。

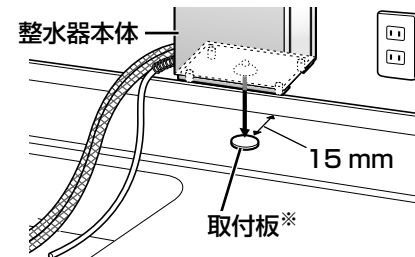
●動作確認後、電源プラグを抜いてください。

TK8051の場合、以下の「手順４・５」はありません。

4 整水器本体底面に、**整水器本体に付属の吸盤を取り付ける**

●吸盤は、かるく止まるまでねじ込んでください。

5 転倒防止のため **吸盤でしっかり固定する**

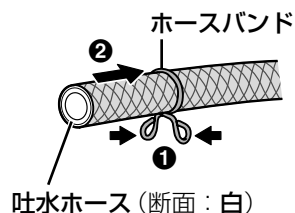
●設置位置の汚れや水けを十分にふき取ってください。

●吸盤が付かない場合は、整水器本体に付属の取付板※の台紙をはがしてはり、その上に整水器本体を固定してください。

※移設などで再設置するときは、製品をお買い上げの販売店またはパナソニック製品を扱っている販売店で購入してください。（価格は2014年4月現在のものです。）
品　番：PPT-D8615P　　希望小売価格：200円（税抜）

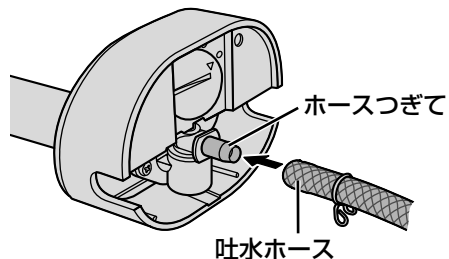
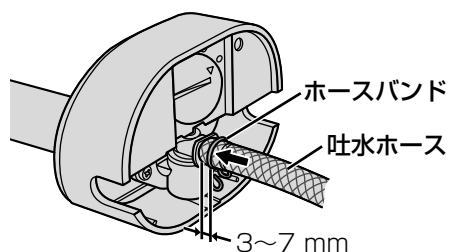
取り付け

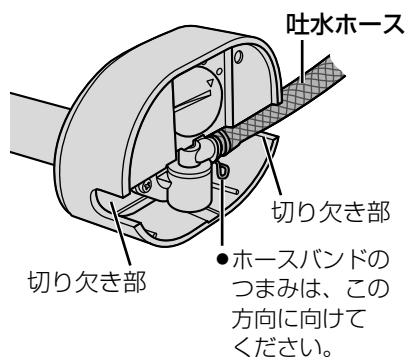
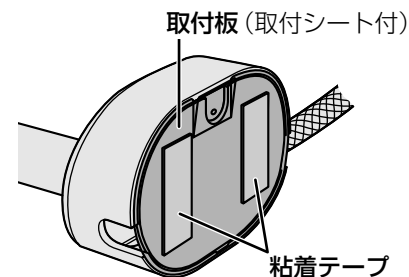
吐水スタンドを取り付ける

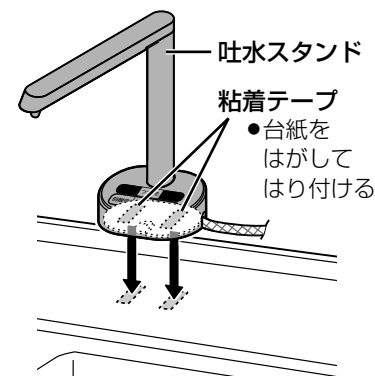
1 吐水ホースに ホースバンドを取り付ける

- 設置場所に吐水スタンドと整水器本体を置いて、吐水ホースの長さを確認し、長すぎる場合は、切って使用してください。
（切るときは、切断面を平らにしてください。）

2 ホースつぎてに 吐水ホースを差し込む

- すきまがないよう、奥までしっかり差し込んでください。

吐水スタンド底面

3 吐水ホースを ホースバンドで固定する

4 切り欠き部から 吐水ホースを引き出す

- 設置位置に合わせて、引き出す方向を変えてください。

5 吐水スタンドの底面に 取付板を取り付ける

6 設置位置に 吐水スタンドを取り付ける

- 設置位置の油分や汚れ、水けなどを十分にふき取ってください。
- シンクの中には、取り付けないでください。（故障の原因）
- **しっかりと固定するため、吐水スタンドだけを取りはずし、取付板を押さえてください。また、取り付け後1〜2時間は、動かしたり、水をかけたりしないでください。**

⚠注意

■ **磁気の影響を受けやすい機器を、吐水スタンドの周囲10 cm以内に近づけない**

- 磁気カード
- 磁気記録物
- 時計　・テレビ
- パソコン　など

磁石を使用しているため、機器の故障や破損の原因になることがあります。

■ **吐水スタンドの底面に手や指を置いて、取付板やその他の金属（磁性のあるもの）に近づけない**

底面に磁石が入っているため、取付板などの金属が吸いつき、けがの原因になることがあります。

お知らせ ●吐水スタンドの位置変更などで、取付板を一度取りはずし、再度取り付ける場合は、付属の取付シート（予備）をお使いください。
（取りはずしかたは ➡ 23ページ参照）

設置する（つづき）

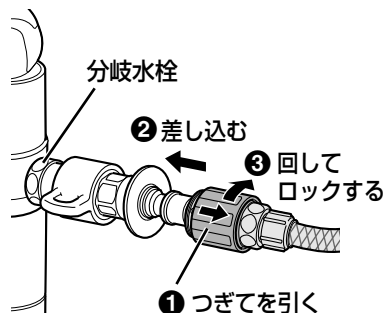
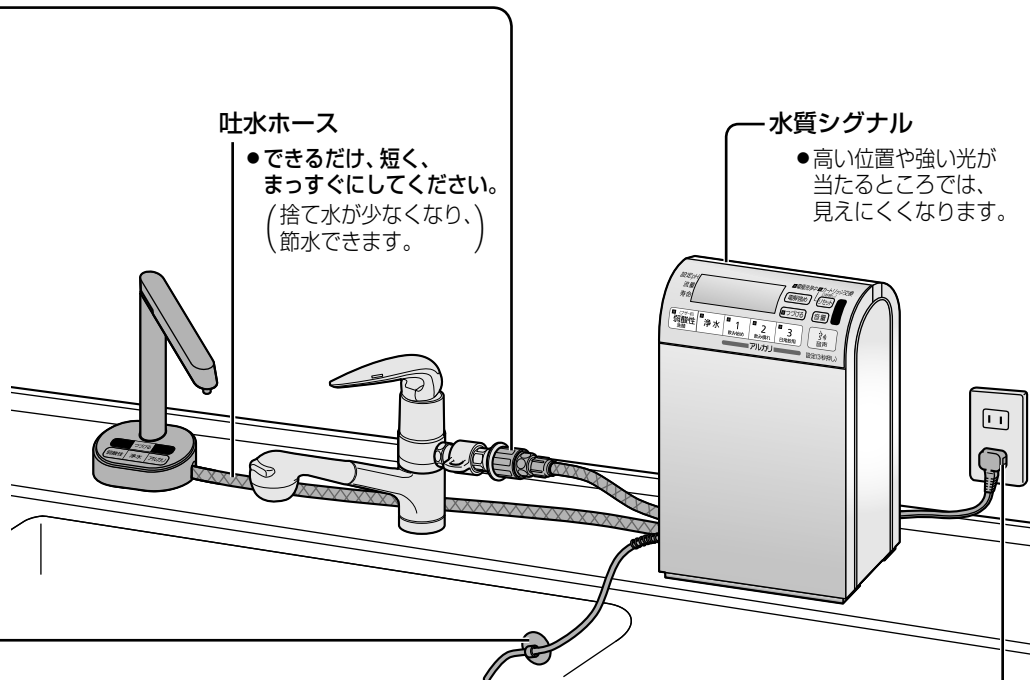
●整水器本体のイラストは、TK8032を使用しています。

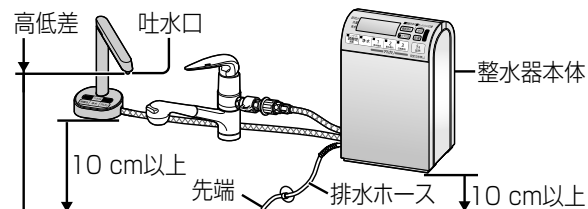
1 準備ができたら 給水ホースを分岐水栓に接続する

❶ 分岐水栓アダプターから締付リングをはずし、給水ホースに通す

❷ 給水ホースを、奥まで差し込む

❸ 締付リングで確実に締めつける

●工具を使わないでください。（締付リング破損の原因）

2 排水ホースを整水器本体に付属の吸盤で固定する

●排水ホースの下に、くず入れなどを置かないでください。

吐水口と排水ホース先端の高低差は**50 cm未満に**
また、排水ホース先端は、整水器本体底面および吐水スタンド底面より
10 cm以上低く〔適切なpH(水素イオン濃度)を得るため〕

3 電源プラグを差し込む（交流100 V）

●ブザーが「ピッ」と鳴り、「浄水」の水質表示ランプが点灯します。
●待機時も約0.4 Wの電力を消費しています。

お願い

●**整水器本体の使いかたは、整水器本体に付属の取扱説明書をお読みください。**
●**電源コードを床にはわせないでください。**（破損の原因）
●**整水器本体を倒した状態で設置しないでください。**（故障の原因）
●**設置後、3〜4分間アルカリイオン水を通水し、整水器本体の空気抜きをしてください。**（整水器本体に付属の取扱説明書『使いかた』参照）

ホースについて

●長すぎる場合は、切って使用してください。（切るときは、切断面を平らにしてください。）
●束ねないでください。また、浮かないように固定してください。
（ホース内に水が残り、においの原因）
●**給水ホース・吐水ホースは、整水器本体底面か吐水スタンド底面の、どちらか下にあるほうより、低いところを通らないようにしてください。**（ホース内に水が残り、においの原因）

お知らせ

●ホースの長さがたりないときは、別売品のホースをお使いください。
（整水器本体に付属の取扱説明書『別売品』参照）
●設置直後は、通水すると水質シグナルが約20〜30秒間点滅後、点灯に変わります。
（整水器本体に付属の取扱説明書『各部のなまえとご使用までの手順』参照）
●使わない部品は、転居や水栓の取り替えなどにそなえ、保存しておいてください。

設置する（つづき）

設置後の確認

設置後、通水して下記の項目を確認し、異常がある場合は各々の処置をしてください。

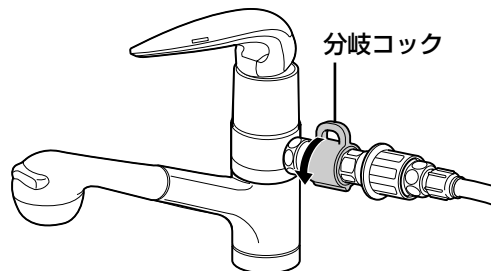
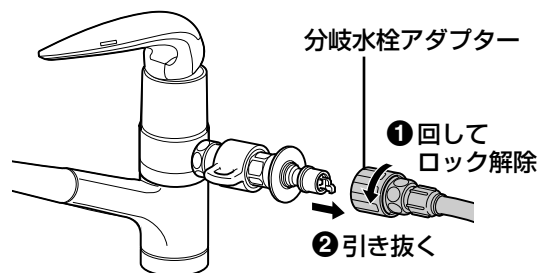
確認項目	異常時の点検個所と処置	参照ページ
吐水口から水が出ているか	●給水ホースまたは吐水ホースが、折れたり、つぶれたりしていないか ➡まっすぐにしてください。	10 14 15
	●分岐水栓が緊急止水弁付きになっていないか ➡**「緊急止水弁付きの分岐水栓に接続する場合」**の手順に従って、水圧を抜いてから、分岐水栓アダプターを確実に取り付けてください。	18 19
アルカリイオン水を通水したとき、排水ホースから水が出ているか	●排水ホースが折れたり、つぶれたりしていないか ➡まっすぐにしてください。 ※通水中に、排水ホースから出ている水がとぎれる場合は、吐水口と排水ホース先端の高低差を大きくしてください。	10 14 15
分岐水栓アダプター接続部に水漏れがないか	●分岐水栓アダプターを分岐コックに確実に取り付けているか ➡確実に取り付けて、ロックしてください。	14
給水ホース接続部に水漏れがないか	●給水ホースを分岐水栓アダプターに確実に取り付けているか ➡奥まで差し込み、締付リングで締めつけてください。	14

確認項目	異常時の点検個所と処置	参照ページ
吐水ホース接続部に水漏れがないか	●吐水ホースを吐水スタンドに確実に取り付けているか ➡奥まで差し込み、ホースバンドで固定してください。	12
水栓から水漏れがないか	●水栓のパッキンが古くなっていないか ➡水道工事店にご相談ください。	—
吐水口からお湯が出ていないか	●水栓の分岐が給湯仕様になっていないか ➡水道工事店にご相談ください。	—
リモコンを操作し、整水器本体が正しく動作するか	●整水器本体のリモコン赤外線受信部がかくれていないか ➡リモコン赤外線受信部がかくれないよう、整水器本体の向きを変えてください。	—

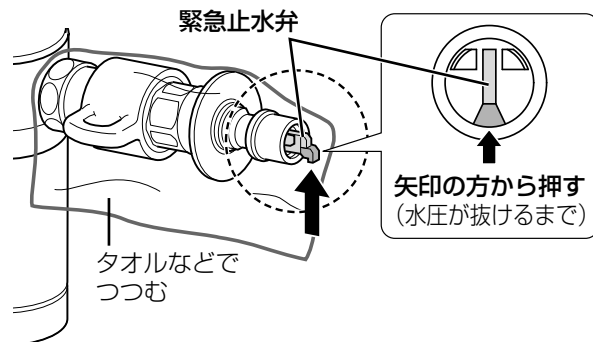
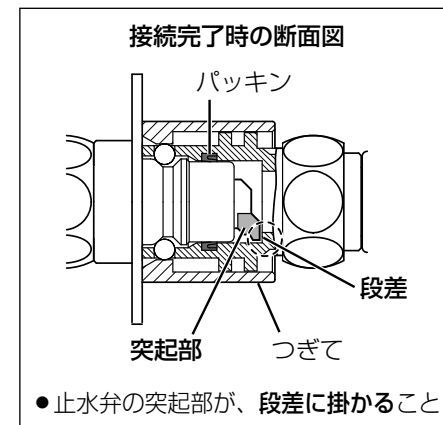
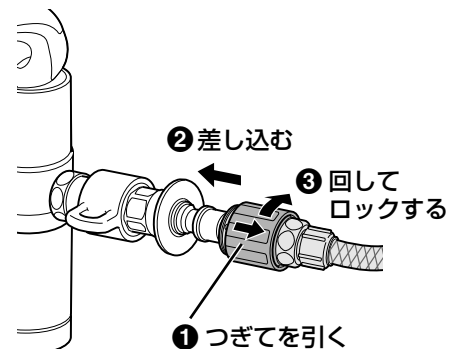
■緊急止水弁付きの分岐水栓に接続する場合

水圧により緊急止水弁が開かない（弁が動かず、水が出ない）ことがあります。
このようなときは、下記の手順で水圧を抜いてください。

1 分岐水栓の
分岐コックを閉める

※分岐水栓の取り付け位置は、
水栓の種類によって異なります。

2
分岐水栓アダプターを取りはずす

3 タオルなどで分岐コック全体をつつみ
緊急止水弁を矢印の方から押す（水圧を抜く）

●少量ですが、分岐コック内の水が噴き出しますので、家財や衣服などをぬらさないよう、気を付けてください。

※緊急止水弁の向きは、取り付け状態によって異なります。

4
分岐水栓アダプターを取り付ける

お願い

●**緊急止水弁の突起部がつぎて内の段差に掛からないと、止水弁が開きません。**
（接続完了時の断面図参照）
分岐コックを開き、整水器本体を使用して、水が出ない場合は「手順1」に戻り、再度、水圧を抜いてください。

使いかた

整水器本体の使いかたは、整水器本体に付属の取扱説明書『使いかた』をお読みください。
通水、止水は分岐コックの開け閉めで行ってください。

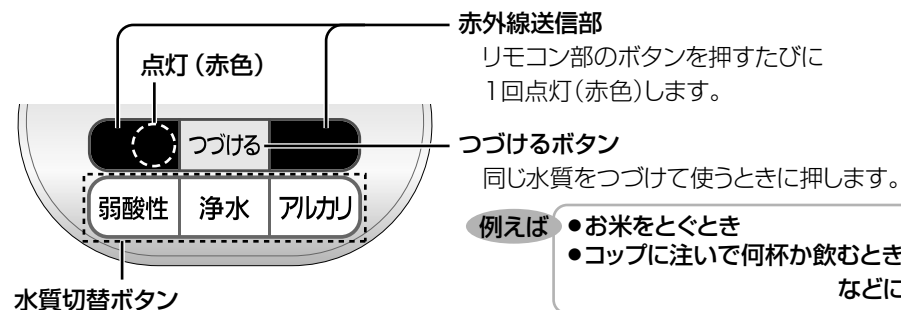
■リモコン部の操作について

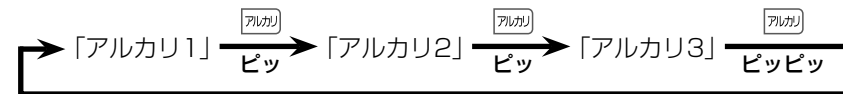
吐水スタンドのリモコン部操作パネルで、水質の切り替えなどができます。

赤外線送信部
リモコン部のボタンを押すたびに1回点灯（赤色）します。

つづけるボタン
同じ水質をつづけて使うときに押します。

例えば ●お米をとぐとき ●コップに注いで何杯か飲むときなどに

水質切替ボタン
水質の切り替えをします。

アルカリを使うときは…
アルカリ を押すごとに、下記のように水質が切り替わります。

「アルカリ1」→（アルカリ ピッ）→「アルカリ2」→（アルカリ ピッ）→「アルカリ3」→（アルカリ ピッピッ）→「アルカリ1」

※TK8051の場合、「アルカリ3」の次は「アルカリ強」になります。

お願い

●赤外線送信部に、ふきんなどをかぶせたり、手でおおったりしないでください。（誤動作の原因）
●赤外線送信部が点灯しなくなったら、電池を交換してください。（8〜9ページ参照）

お知らせ

●同じキッチン内などで、リモコン方式の整水器を2台お使いになる場合、それぞれのリモコンで操作するには、赤外線チャンネルの設定が必要です。
下記の手順で、1台目を「ch1（チャンネル1）」に、2台目を「ch2（チャンネル2）」に設定してください。お買い上げ時は「ch1」に設定されています。

設定のしかた〔リモコンの動作確認後に、設定の操作をしてください。〕

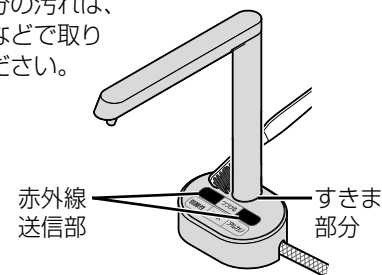
①設定を変更する整水器本体のみ電源プラグを差し込む
●もう1台の電源プラグは抜いておいてください。

②分岐コックを閉めた状態で、リモコン部操作パネルの つづける を、整水器本体のブザーが「ピー」と鳴るまで押す（約5秒間）
●整水器本体の表示部に「ch2」が表示され（約3秒間）、整水器本体とリモコン部の設定が、「ch2」に切り替わります。

※「ch1」に戻すときは… ➡ **もう一度 つづける を押す**（約5秒間）
• ブザーが「ピッ…」と4回鳴り、整水器本体の表示部に「ch1」が表示されます。

お手入れ

吐水スタンド（リモコン部）

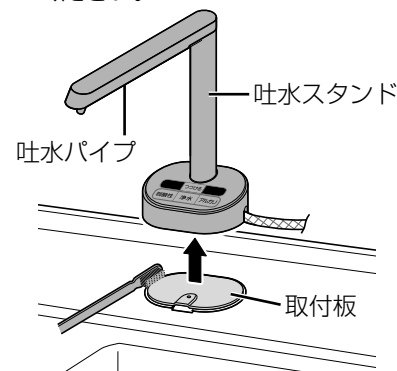
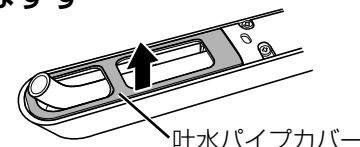
●柔らかい布に水を含ませ、かたく絞ってふいてください。（特に赤外線送信部）
●すきま部分の汚れは、歯ブラシなどで取り除いてください。

お願い

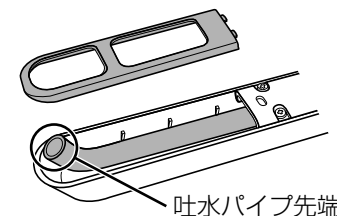
●**洗剤・クレンザー・シンナー・ベンジン・アルコール・灯油などは使わないでください。まちがって使用したときは、すぐ水ぶきをし、表面の洗剤などを取り除いてください。**
（洗剤が通水に混じる、樹脂の割れ・塗装部のはがれ・変色・変形の原因）
●金属製のブラシなどは使わないでください。（きずの原因）
●リモコン部電池ケースのフタ部分に、水を直接かけたり、洗ったりしないでください。（故障の原因）

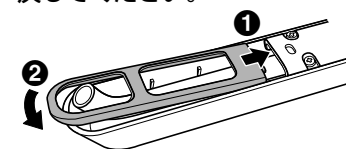
取付板・吐水スタンド先端（吐水パイプ）

取付板と吐水スタンド先端の吐水パイプは、下記の手順で清掃してください。

1 吐水スタンドを取りはずす

●取付板表面と周囲すきま部分の汚れは、歯ブラシなどで取り除いてください。

2 吐水パイプカバーを取りはずす

3 吐水パイプカバーと、カバー内部を水で洗う

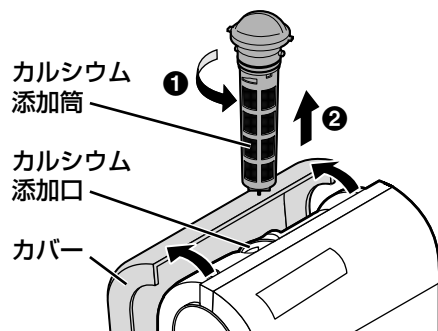
●吐水パイプ先端の汚れは、綿棒などで取り除いてください。
●洗った後、柔らかい布で水分をふき取ってください。

4 吐水パイプカバーを取り付ける

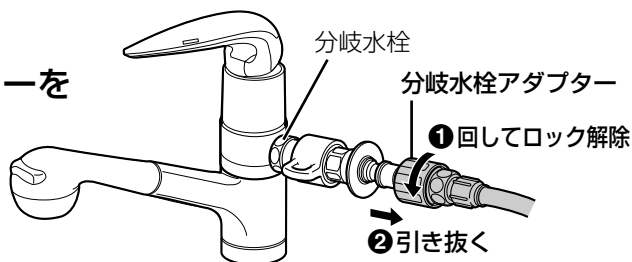
●**吐水スタンドを、もとの位置に戻してください。**

移設するときには

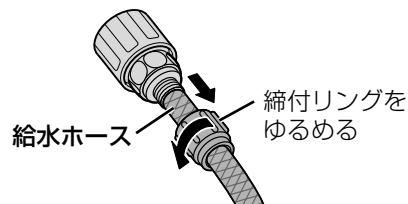
●整水器本体のイラストは、TK8032を使用しています。

下記の手順で、整水器本体の水抜きをしてください。
※ **カルシウム添加筒は、機器内部が不衛生にならないよう清潔な手で扱ってください。**

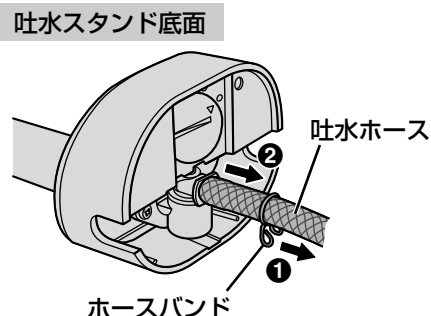
1 電源プラグを抜き、カバーを取りはずし カルシウム添加筒を取りはずす

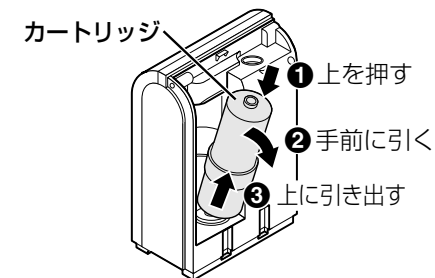
●添加筒内にカルシウムが残っている場合は、きれいに取り除いてください。

2 整水器本体を逆さまにして、カルシウム添加口から 内部の水を排水する

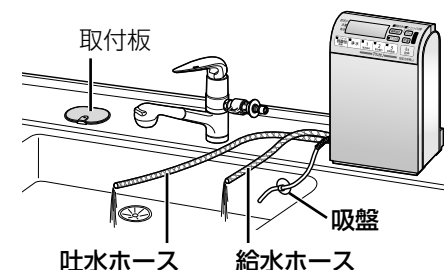
3 分岐水栓から 分岐水栓アダプターを取りはずす

4 分岐水栓アダプターから 給水ホースを取りはずす

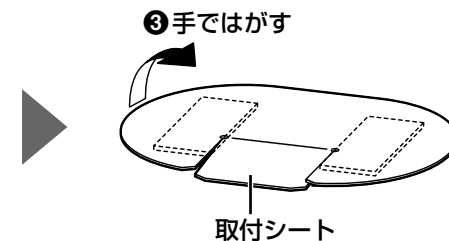
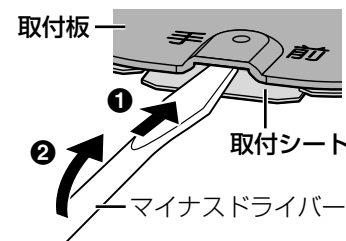
●給水ホースをはずした後、締付リングは分岐水栓アダプターに元どおり取り付けてください。(紛失を防止するため)

5 吐水スタンドから 吐水ホースを取りはずす

●ホースバンドを右図の位置までずらしてから、吐水ホースを取りはずしてください。

吐水スタンド底面

6 カートリッジを取りはずす

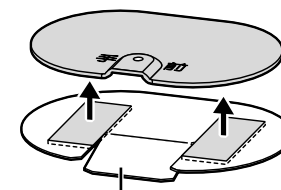
●カートリッジをはずすとき、またははずした状態で、整水器本体を倒したり、逆さまにしたりしないでください。
(機器内部に水が入り、故障の原因)

7 給水ホースと吐水ホースの先端を整水器本体より低い位置に置いて ホース内の水を排水する

●吸盤を取りはずしてください。
●取りはずした添加筒・カートリッジ・カバーは、もとに戻してください。

8 取付板を取りはずす

●下図の位置がふさがっている場合は、取付板周囲のすきまから、取付板と取付シートの間にマイナスドライバーを差し込んで、取りはずしてください。
●取付板や流し台などを、傷めないように取りはずしてください。
●粘着テープも、きれいに取り除いてください。

お願い

●この方法でも十分に水抜きされていないことがありますので、輸送時には水漏れを考慮して包装してください。

お知らせ

●再設置するときは、付属の取付シート(予備)を取付板に、はり付けてください。(右図参照)

折り曲げ部を「手前」に合わせ、下向きになるようにはり付けてください。

こんなときには

故障かな？と思ったときには

万一故障かなと思われることがありましたら、修理依頼される前に次のことを調べてください。なお、異常のときは、ご自分で分解修理は絶対しないで、お買い上げの販売店に連絡してください。

■故障かな？

症　　状	原因と対応いただく内容	参照ページ
リモコンによる操作ができない	●直射日光や蛍光灯の光が、整水器本体のリモコン赤外線受信部に直接あたっているのでは？ ➡整水器本体の向きを変え、リモコン赤外線受信部に光が直接あたらないようにしてください。	—
	●リモコン部操作パネルのボタンを押したとき、赤外線送信部が点灯（赤色）していないのでは？ ➡電池の寿命です。電池を交換してください。	8 9
	●整水器本体とリモコン部の赤外線チャンネルが合っていないのでは？ ➡赤外線チャンネルを合わせてください。	11
	●赤外線送信部に、ふきんなどをかぶせたり、手でおおったりしているのでは？ ➡ふきんをかぶせたり、手でおおったりしないでください。	20

■水漏れがあるときには

水漏れ個所	原因と対応いただく内容	参照ページ
分岐水栓アダプター接続部	●分岐水栓アダプターを分岐コックに確実に取り付けていますか？ ➡確実に取り付けて、ロックしてください。	14
給水ホース接続部	●給水ホースを分岐水栓アダプターに確実に取り付けていますか？ ➡奥まで差し込み、締付リングで締めつけてください。	14
吐水ホース接続部	●吐水ホースを吐水スタンドに確実に取り付けていますか？ ➡奥まで差し込み、ホースバンドで固定してください。	12

仕　様

販売名称	吐水スタンド　TK8051S1
寸法	幅91 mm×奥行156 mm×高さ201 mm
質量	約0.19 kg
リモコン部電源	コイン形リチウム電池：CR2032
適用機種	TK8051・TK8032

保証とアフターサービス　（よくお読みください）

使いかた・お手入れ・修理 などは

■まず､お買い求め先へ ご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電　話	(　　　　)　　－
お買い上げ日	年　　月　　日

修理を依頼されるときは

「故障かな？と思ったときには」(24 ページ)でご確認のあと、直らないときは、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

●製品名	吐水スタンド
●品　番	TK8051S1
●故障の状況	できるだけ具体的に

●**保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。**
保証期間：お買い上げ日から本体1年間

●**保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。**

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

※**補修用性能部品の保有期間　7年**

当社は、この吐水スタンドの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後7年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください

ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック お客様ご相談センター

電 話　365日 受付9時～20時

0120-878-365
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

●修理に関するご相談は……………

パナソニック 修理ご相談窓口

電 話
フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-554**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

■各地域の 修理ご相談窓口　※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北海道地区		
札 幌	☎(011)894-1255	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
旭 川	☎(0166)22-3015	旭川市2条通16丁目1166
帯 広	☎(0155)33-8478	帯広市西20条北2丁目23-3
函 館	☎(0138)48-6630	函館市西桔梗町589-241
東北地区		
青 森	☎(0172)62-0880	青森市浪岡大字浪岡字稲村262-1
秋 田	☎(018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
岩 手	☎(019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
宮 城	☎(022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
山 形	☎(023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
福 島	☎(024)991-9308	郡山市備前舘2丁目5
首都圏地区		
栃 木	☎(028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
群 馬	☎(027)254-2075	前橋市箱田町325-1
茨 城	☎(029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
埼 玉	☎(048)728-8960	熊谷市宮町1丁目29番
千 葉	☎(043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
東 京	☎(03)5477-9700	東京都杉並区本天沼3丁目43-16
山 梨	☎(055)222-5822	中央市山之神流通団地1-5-1
神奈川	☎(045)847-9720	横浜市戸塚区品濃町561-4
新 潟	☎(025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区		
石 川	☎(076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
富 山	☎(076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
福 井	☎(0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
長 野	☎(0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
静 岡	☎(054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
愛 知	☎(052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
岐 阜	☎(058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
三 重	☎(059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区		
滋 賀	☎(077)582-5021	栗東市小柿9丁目4-10
京 都	☎(075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
大 阪	☎(06)7730-8888	門真市松生町1-15
奈 良	☎(0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
和歌山	☎(073)475-2984	和歌山市栗栖373-4
兵 庫	☎(078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区		
鳥 取	☎(0857)26-9695	鳥取市安長295-1
米 子	☎(0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
松 江	☎(0852)23-1128	松江市平成町182番地14
出 雲	☎(0853)21-3133	出雲市渡橋町416
浜 田	☎(0855)22-6629	浜田市下府町327-93
岡 山	☎(086)242-6236	岡山市北区野田3丁目20-14
広 島	☎(082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
山 口	☎(083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区		
香 川	☎(087)874-3110	高松市国分寺町国分359番地3
徳 島	☎(088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
高 知	☎(088)834-3142	高知市仲田町2-16
愛 媛	☎(089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区		
福 岡	☎(092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
佐 賀	☎(0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
長 崎	☎(095)830-1658	長崎市東町1919-1
大 分	☎(097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
宮 崎	☎(0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
熊 本	☎(096)367-6067	熊本市東区健軍本町12-3
鹿児島	☎(099)246-7050	鹿児島市上谷口町3128-3
沖縄地区		
沖 縄	☎(098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

**所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。
http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html**

0513

会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください

PC http://club.panasonic.jp/ 携帯

※このサービスは WEB 限定のサービスです。

●使いかた・お手入れなどのご相談は………

パナソニック 総合お客様サポートサイト

http://www.panasonic.com/jp/support/

パナソニック お客様ご相談センター

電話 365日 受付9時〜20時

フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-365**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「530#」を押してください。
（番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

■上記番号がご利用いただけない場合 **06-6907-1187**
■FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444 **Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30
(closed on Saturdays/Sundays/national holidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

●修理に関するご相談は…………

パナソニック 修理サービスサイト

http://club.panasonic.jp/repair/

インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口

電話

フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-554**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

パナソニック株式会社
ビューティ・リビング事業部

〒525−8555 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-2号

〈無料修理規定〉

1．取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
（イ）無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
（ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くの修理ご相談窓口にご連絡ください。
（ハ）この商品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。
2．ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にご相談ください。
3．ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くの修理ご相談窓口へご連絡ください。
4．保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
（イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
（ロ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
（ニ）車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
（ホ）一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
（ヘ）本書のご提示がない場合
（ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
（チ）離島または離島に準ずる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
5．本書は日本国内においてのみ有効です。
6．本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7．お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。
※ This warranty is valid only in Japan.

Panasonic

出張修理

吐水スタンド保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品　番		TK8051S1
保証期間		お買い上げ日から **本体 1年間**
※ お買い上げ日		年　月　日
※ お客様	ご住所	
	お名前	様
	電話	（　　）　－
※ 販売店	住所・販売店名 電話（　　）　－	

見本

パナソニック株式会社
ビューティ・リビング事業部
〒525-8555　滋賀県草津市野路東2丁目3番1-2号　TEL（077）563-5211

ご販売店様へ　※印欄は必ず記入してお渡しください。